

高師小学校だより

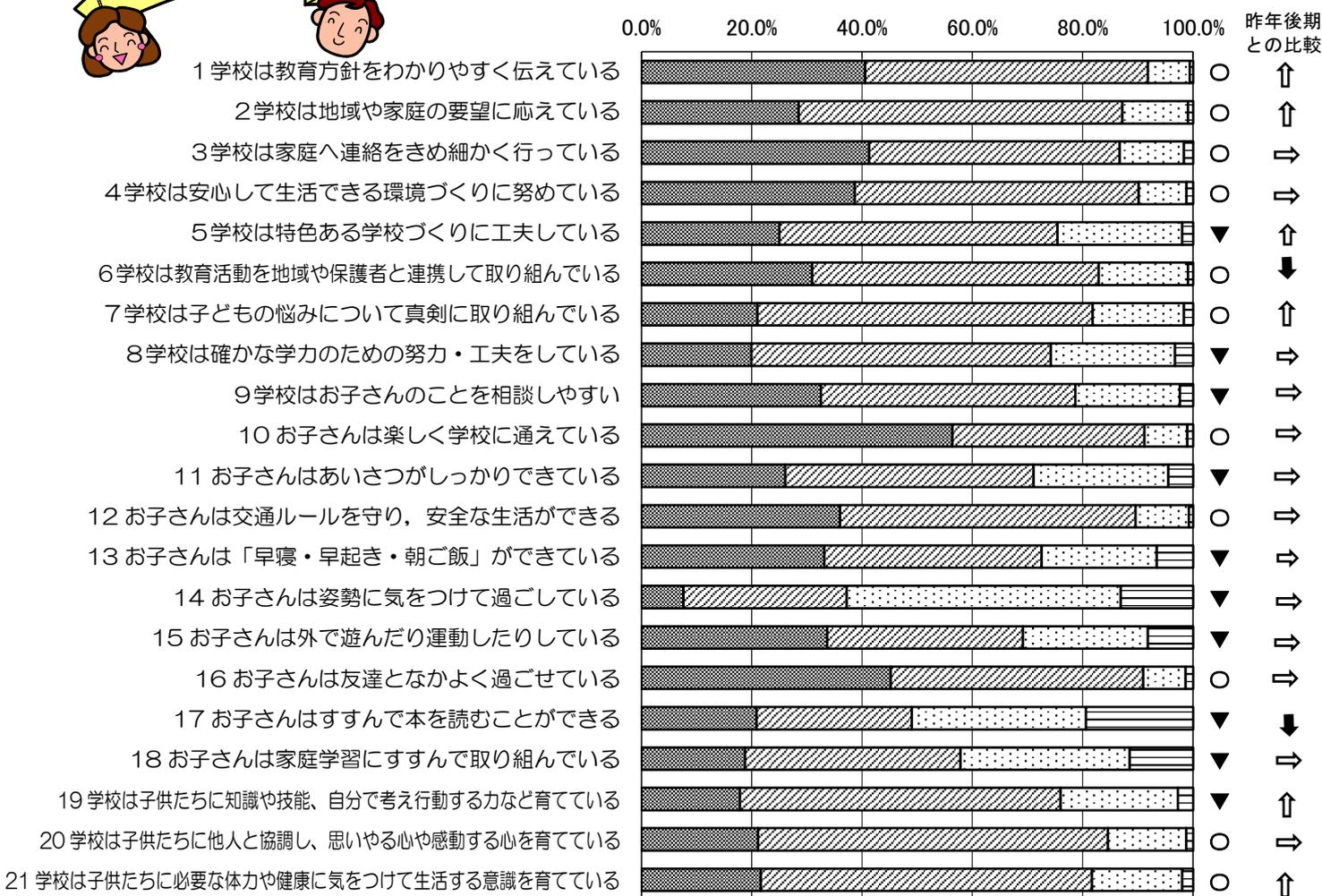
令和5年3月1日
増刊号
豊橋市立高師小学校

高師小学校をよりよい学校にするために —「教育活動に関するアンケート」へのご協力ありがとうございました—

1月に行いましたアンケートの集計結果が出ましたのでお知らせいたします。
集計結果から、「1：そう思う」「2：どちらかといえばそう思う」を合わせて80%に満たないものは、これからの課題として、特に力を入れて取り組んでまいります。

保護者

- 1:そう思う
- ▨ 2:どちらかといえばそう思う
- ▤ 3:どちらかといえばそう思わない
- ▧ 4:まったくそう思わない



※「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計 80%以上○ 80%未満▼

昨年に比べ、上昇・平行しているポイントが多いです。学校の取り組みに対する理解やご家庭でのお子様への支援が深まった結果だと感謝申し上げます。しかし、「14 姿勢」「17 読書」「18 家庭学習」についての肯定的なポイントは、まだまだ8割を大きく下回っており、次年度も引き続き重点項目としてより一層の取り組みを強化していきます。ご家庭におかれましても引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。

児童

(3年生以上)

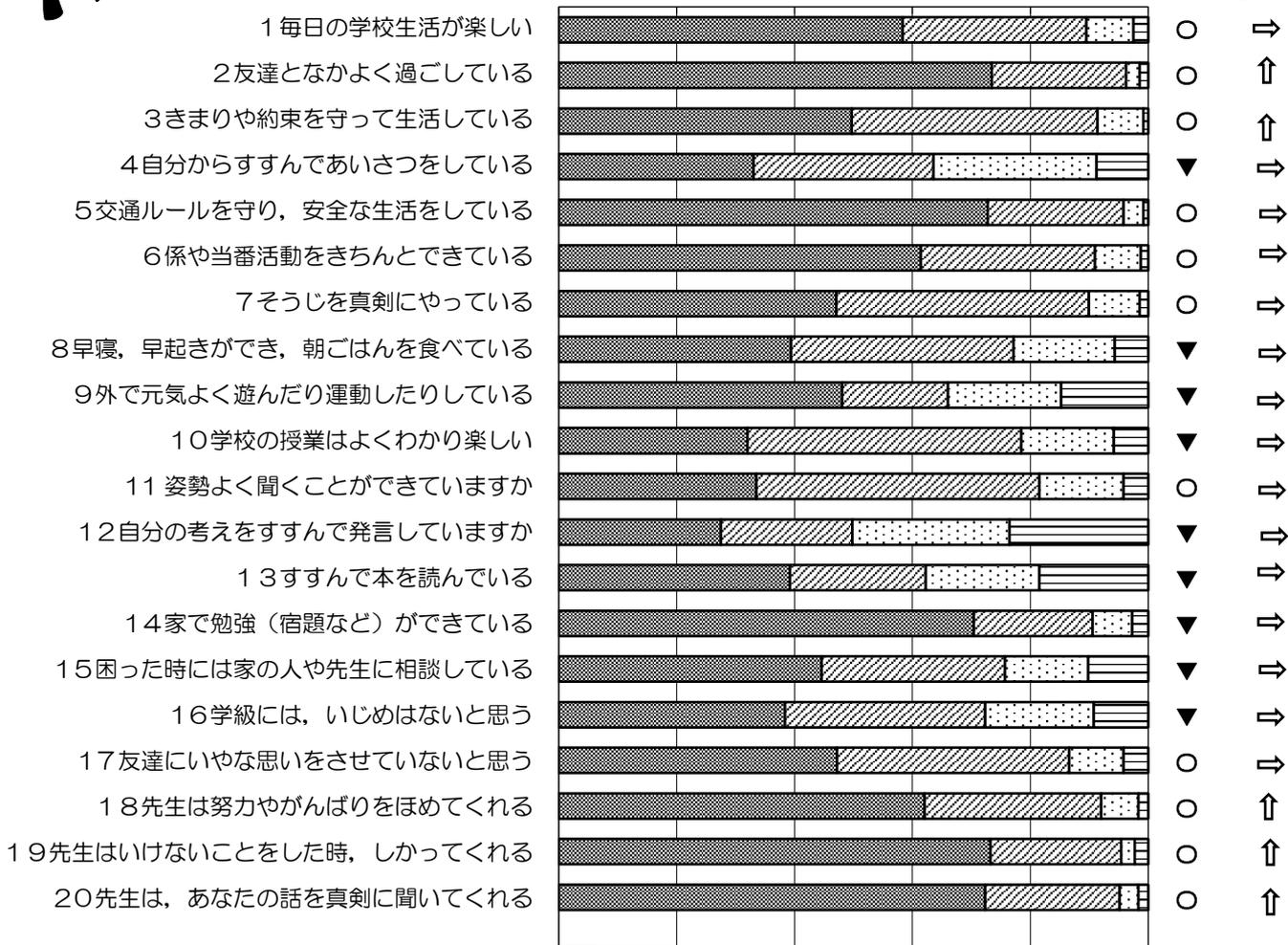
1: と思う

2: どちらかといえば思う

3: どちらかといえばそう思わない

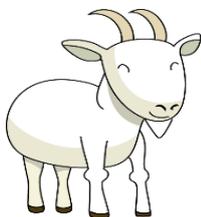
4: まったくそう思わない

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0% 昨年後期との比較



※「と思う」「どちらかといえば思う」の合計 80%以上○ 80%未満▼

子どもたちは、全般的に昨年と大きな変化が見られませんでした。意欲を失うことなく前向きに日々の学校生活を送っている児童が多いことがうかがえます。しかし、「4 あいさつ」「9 運動」「13 読書」等は、肯定的な意見が8割に届いておりません。「18・19・20」の先生からの子どもたちへの対応については上がっています。今後も引き続き、安心して自分の意見を話せる基盤となる子ども一人一人の思いに寄り添うあたたかい学校、学級づくりと学習意欲を引き出す魅力ある授業づくりに力を入れていきます。



お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。貴重なご意見をもとに、今年度の高師小学校の教育活動を振り返り、次年度の教育活動に反映させていきたいと考えています。また、アンケート実施時に限らず、気がつかれたときに随時ご意見をいただければありがたいです。次年度もご協力よろしくお願いたします。

自由記述

(R4年度)



自由記述によるご意見やご提案，励ましの言葉をたくさんいただき，ありがとうございました。抜粋してまとめたものを以下に挙げさせていただきます。いただいたご意見をもとに，全職員で共通理解を図り，改善策を立ててまいります。）

	ご意見	学校より
IT 関連	<p>○修学旅行説明会がオンラインでの開催でとても助かる。タブレットが一人一台あるので，このような利用の仕方はとても良い。コロナが終息しても，野外説明会や修学旅行説明会は，これからもオンラインで開催することを望む。</p> <p>○学校との連絡のやりとりをアプリを使って行う方法を導入してほしい。どんどんIT化して欲しい。</p>	<p>○タブレット活用や学校生活のIT化については，子どもたちの学びに有益になるよう，そして保護者の皆様の負担を少しでも減らしていけるように，学校の実情に応じて積極的に導入していきたいと考えています。</p>
行事 関連	<p>○6年生最後の行事，無事に行うことができ，とても嬉しかった。いろいろと考えながら思いますが，行事を行ってくださるだけで感謝。まだまだ中止の学校も多いので。</p> <p>○コロナが終息しても，先生，児童，保護者の負担を考えて，運動会は半日で良い。</p> <p>○学芸会が学習発表会という形になってよかった。先生方の負担が少なく，児童にとっても授業が多く削られて学習進度に支障がないことが望ましい。</p> <p>○コロナの影響もあり，十分に行事など今まで通りのことができない中，行い方や時期を考えながら行事，イベント等も復活して下さり感謝の気持ちでいっぱいです。</p> <p>○マラソンフェスタの考え方がとても良いと思いました。それを書面で知らせてくださったのもありがたかった。</p> <p>○マラソン大会を以前のように1年生から順位をつけ競争させてほしい。小さい子ほどマラソンに対する意欲は高いと思う。</p>	<p>○学校行事の持ち方や工夫は，今後も進めていきたいと考えています。本年度も，運動会やマラソン大会などの行事を『子どもたちにとって大切なこと』の視点から職員で何度も検討し，今回の形になりました。子どもたちの安全を考え，真に子どもの成長につながり，子どもが楽しみ，子どもが満足できるような学校行事となるよう，今後も創意工夫していきたいと思います。</p> 
	<p>○学習発表会で，三脚を使う際は後方の立見席と事前に指定されているが，椅子席の最前列での三脚の使用，また前方フロアシートに座る場所でも低い三脚や一脚を使う方も見られる。ルールがあいまい。</p>	<p>○保護者の皆様に気持ちよくご参観いただけますよう，椅子席での三脚使用等については，会場でも呼びかけをしていきたいと思えます。ご協力よろしくお願ひします。</p>
	<p>○コロナ対策も大変だが，子どもが日頃がんばっている様子を発表などの形で見れるといいなと思う。生活発表会や運動会よりも小規模でいいので。</p>	<p>○各学年が，子どもの発達段階に応じた取り組みをおこなっております。お子様からの話や学年通信等で事前にお知らせしてありますので，参観されたい場合は担任に連絡をし，お気軽にご参観ください。</p>
	<p>○マラソン大会のゼッケンをはがしたとき，両面テープが残る。毎年，処理がとても大変。きれいにはがれる物，もしくは別の方法を考えて頂けたらうれしい</p>	<p>○保護者の皆様にお手数をおかけし，申し訳ありませんでした。来年度，ゼッケン作成前にしっかりと確認しておきます。</p>
学習	<p>○子どもにノートをみせてもらおうと，本当にしっかりと自分の言葉で思いや考えが書けていて，担任の先生のご指導をありがたく思う。</p>	<p>○温かいお言葉ありがとうございました。保護者様方の励ましは，担任にとって大変うれしいです。今後も子どもたちのためにがんばっていきます。</p>
	<p>○ワクワクの宿題をやめて，漢字ノート，計算等のみにさせてほしい。</p>	<p>○学校は，家庭での学習の習慣をつけるために宿題を出しています。今後もご家庭での励ましをお願いします。宿題の内容や量については，学年学級で一律のものを出すようにしていますが，お子さんの特性に応じて変えることが可能ですので，担任にお気軽にご相談ください。</p>

学習運動関連	○子どもの体力不足が心配です。部活の代わりに外部講師を呼んで、放課後に運動ができるといい。のびるんではなく、一つのスポーツを3か月くらい連続でやれる環境があるといい。	○市では、小学校での部活動を廃止し、のびるん de スクールで運動や文化的活動をすすめています。ご理解をおねがいします。より、スポーツを楽しみたい場合は、夜間や休日に行うサッカーや野球、バスケットボールなど、他の団体スポーツクラブへ参加するのもよいと思います。
	○高師小はノーチャイムを売りにしているが、児童に時間を意識させるならまず先生から！ 時間通り授業を終われるようにしてほしい。	○ノーチャイムは子どもたちに時計を見て行動できるようになってほしいというねらいと、子どもたちの学びが続いているときに時間割を弾力的に運用できるというねらいをもっています。しかし、職員が時間を守ることは当然ですので、再度、職員に共通理解をはかります。
	○プリントの誤字が多いことがあったり、わかりづらい表現が保育園のものに比べて、はるかに多いので改善してほしい。	○配付プリントの誤字や表現内容のあいまいさについては、申し訳ございません。プリント類は、基本的に複数の目で確認して配付しています。今後、より気をつけていきます。
生活関連	○昨年度、保健だよりで「1年間保健室を利用しなかった児童の数」が学級別で発表されていた。どういう意図なのか？その表を載せることで利用しない人が多い組が良いという考えにつながりかねない。「小さなケガでは行かないようにする」と子どもが言うので、それは違うと伝えた。保健室には心のオアシスの存在であってほしい。	○学校で発行するお便りについては意図が十分に伝わるよう点検していきます。配慮が足りず、ご迷惑をおかけしました。保健室はけがだけでなく、心に不安がある場合の相談場所でもありますので、必要に応じて子どもたちが保健室を利用するようにします。ただし、教室にも、小さいけが（擦り傷や切り傷等）の処置ができるようになっていきますので、保健室に行かなくても対応することがあります。
	○あいさつのできる子が少ないように思う。道ですれちがったとき（例えば登下校時）や、校内ですれちがったときなど、明るく元気なあいさつができるようになるとよい。	○コロナ禍だからこそ、人と人をつなぐあいさつは、とても大切なことだと考えています。学校でも職員が積極的に声をかけていきますので、ご家庭や地域でも是非、ご協力をお願いします
生活関連	○宿題に必要なノート類以外は、学校に置いてきてよい様にしてほしい。 ○ランドセルの中身を軽くするため、教科書を学校に置けるようにしてほしい。	○ランドセルの中身については、子どもたちの発達段階に応じて、各学年で、学年を話し合っていて決めています。今後、各学年での様子を聞き、内容を検討していきます。
	○児童クラブを利用しているが、「のびるん de スクール」の実施日に迎えが重なると、駐車場がとても混み、いつ事故がおこるか心配。あと、冬場は駐車場がとても暗く、先生方（特に若い女性の先生）も安全とは言えないと思う。	○駐車場については、たいへんご迷惑おかけしております。現在、本校では駐車場不足に苦慮しています。保護者の皆様には支障がない限り、自転車や徒歩での来校を呼びかけていきます。駐車場や外灯など、施設の充実について、市へ要望を続けていきます
安全関連	○通学班内グループ LINE についてで、朝5時や深夜に欠席連絡を LINE してくる人がいて迷惑。夜は21:00まで、当日は朝7:00～集合時間10分前まで。間に合わなければ集合場所へ行き、他の児童へ直接伝える。ルールを決めてほしい。	○通学班のご近所同士、地域に応じた方法で連絡を取り合っていていただき、ありがとうございます。学校として全地域で同じルールを決めることは難しいですが、一般的なマナーを守っていただくよう呼びかけてまいります。よろしく願いいたします。
	○休みの日の交通ルールで、高学年の子、歩きスマホや自転車に乗りながらスマホを触っていて危なくて怖い。大音量の音楽も迷惑。	○子どものスマホの使用方法について、子どもたちへの指導を発達段階に応じて進めてまいります。ご家庭でも、お子さんにスマホを使用させる際にはしっかりルールを決めて守らせてほしいと思います。

PTA 関連	<p>○資源回収は、今のやり方がよい。車を出すことが負担。</p>	<p>○資源回収の方法については、PTA 役員の方たちで話し合い、今回の方法を決めました。今後もその時に応じて変えていきます。よいアイデアをPTAまでお寄せいただけるとありがたいです。</p>
	<p>○PTA 役員はやりたい人でやってもらいたい。PTA の役員を減らし、世帯で1回役員を行えばよいように平等に各家庭への負担を減らしてほしい。</p> <p>※PTA 関連については、PTA 会長に回答をいただきました。</p>	<p>○PTA 役員の選抜は、1回行えば、次回以降はありませんので、各家庭は平等です。やりたい人だけとなると、万が一いない場合、大変困りますので、ご理解をお願いしたいと思っております。</p> <p>PTA 部員になった場合は、原則1世帯で5年間免除となります。ただし、役員も部員も、立候補は別です。</p> <p>PTA 役員を一度でもやれば、役員と部員の永年免除があります。また、コロナ後の直近2年間はPTA 業務を見直し、PTA 活動の負担軽減に努めている事もあり、PTA 役員のほとんどが立候補で決まっています。</p>
その他	<p>○子どもに関する相談事があるときに、匿名で相談できる方法がありますか？こういう事が起こっていきすと報告したい事があるても自分の子どもの名前を言いたくないときもあるので。</p>	<p>○匿名でも、まったく構いません。電話、メール等どんな方法でも構いませんので、すぐにご相談ください。</p>
	<p>○以前学校を欠席したとき、電話で欠席の連絡をしましたが、数十分後学校から「お子さんが来ていませんが、欠席ですか？」と確認の連絡があった。朝の忙しい時間帯のため、欠席連絡を受けた先生が担任の先生へ伝えるのを忘れてしまったのかなと思ったが、保護者の立場から意見してしまうと、情報の共有ができていないのだろうかと不安。</p>	<p>○ご迷惑をおかけし、申し訳ありませんでした。教職員の言動には、再度確認し、保護者の皆様から信頼されるように努めてまいります。よろしくお願いいたします。</p>
	<p>○ホームページの「学校の様子」が2022年、4月から更新されておらず、残念。</p>	<p>○ホームページ「学校の様子」の更新は、大変申し訳ありません。今後、できる限り進めていきたいと考えております。</p>
	<p>○昔よりも現在の方が様々な問題を抱えた子どもたちが多いように思う（発達障害、虐待、いじめ等）学級以外にも居場所があること、担任以外にも相談できる人がいることなど、積極的に発信してもらえたらと思う。心理士さんがもっと来てくれて、子どもも放課に話を聞いてもらえたりとか、先生方のみでは対応しきれないことが多々あると思うので、外部の力を借りて、どうしてもがんばれないときの避難所をつくってもらえたらと思う</p>	<p>○心理士さんの訪問回数は、市で決められています。市全体で心理士さんの人数が不足しているのが現状のようです。保護者からの相談時間で、心理士さんの時間が埋まってしまうことがあります。ただし、心理士さんは、その合い間をぬって子どもたちには、働きかけてくれています。今後、市の方に、心理士さん訪問時間の増加を要請していきたいと思えます。外部への相談についても、積極的にお知らせしていきます。</p> <p>また、担任だけでなく、学校全職員で子どもたちを見守っております。担任だけでなく、他の職員への相談できることを、子どもたちに話していきます。</p>

